※令和４年度以降入学生用

学校番号	219

令和８年度　理科

教科	理科	科目	物理基礎	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	「高等学校　改訂　物理基礎」　（第一学習社）						
副教材等	改訂　ネオパルノート　物理基礎（第一学習社）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

授業の説明を集中して聞くことはもちろんだが､法則の理解を深めるためには問題演習が欠かせない。授業の進行に合わせて問題集のネオパルノートを使って復習することが重要。科目の性質上、単元ごとに独立した内容となる場合が多いため、「考査前にまとめて」ではなく、「内容的にキリの良い時に」問題演習に取り組む癖をつけよう。

2　学習の到達目標

物理的な事物・現象についての観察，実験や課題研究などを行い，自然に対する関心や探究心を高め，物理学的に探究する能力と態度を育てるとともに基本的な概念や原理・法則の理解を深め，科学的な自然観を育成する。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	自然の事物・現象について，基本的な概念や原理・法則を理解し，知識を身に付けている。	自然の事物・現象の中に問題を見出し，探究する過程を通して，事物を科学的に考察し，導き出した考えを的確に表現している。	自然の事物・現象に関心をもち，意欲的にそれらを探究しようとするとともに，科学的態度を身に付けている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	力と運動	物体と運動 力の働きとつりあい 運動の法則	a:運動の表し方、落下運動、様々な力とつりあい、運動の法則性、仕事とエネルギーについて理解し、知識を身につけている。落下運動の実験や力学的エネルギーの保存実験を通し、基本的操作を習得し、結果を的確に記録、整理している。 b:運動の表し方、落下運動、様々な力とつりあい、運動の法則性、仕事とエネルギーについて考察し、考えを表現している。 c:運動の表し方、落下運動、様々な力とつりあい、運動の法則性、仕事とエネルギーについて関心を持ち、意欲的に探求をしようとする。	定期考査 確認テスト 提出ノート	定期考査 ワークシート 実験レポート	提出プリント・ノート ワークシート 振り返りシート
2学期	エネルギー 波動	仕事と力学的エネルギー 熱とエネルギー 波の性質	a:熱の移動や熱と仕事の変換、波の性質について理解し、知識を身につけている。波動実験器やバネなどの観察、実験を行い、結果を的確に記録、整理している。 b:熱運動という視点や熱と仕事の関係、直線上を伝わる波の性質について考察し、考えを表現している。 c:熱と温度や波の性質に関心を持ち、探求しようとする。	定期考査 確認テスト 提出ノート	定期考査 ワークシート 実験レポート	提出プリント・ノート ワークシート 振り返りシート
3学期	波動 電気	波の性質 音波 静電気と電流 電流と地場	a:弦の振動や気柱の共鳴、抵抗率の違い、交流の発生や送電、人類が利用可能なエネルギーなどについて理解し、知識を身につけている。気柱共鳴の実験を行い、基本操作を習得するとともに、結果を的確に記録、整理している。 b:弦の振動や気柱の共鳴、抵抗率の違い、交流の発生や送電、人類が利用可能なエネルギーなどについて考察し、考えを表現している。 c:音波や電気、電気抵抗、交流の発生、エネルギーの変換とその利用などに関心を持ち、異様的に探求しようとする。	定期考査 確認テスト 提出ノート	定期考査 ワークシート 実験レポート	提出プリント・ノート ワークシート 振り返りシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度